



グリーン調達の推進

お客様に環境にやさしい製品をお届けするため、製品に使用される原材料、部品の他、梱包材などにおいても、環境に配慮した調達活動を行っています。

お取引先における環境マネジメントシステム構築の推進

FDKグループのグリーン調達では「ISO14001などの環境マネジメントシステムの構築、運用が行われていること」と、「当社で定める有害化学物質を使用していない原材料・部材であること」の2つの条件を設定し、この両方を満足したものを優先的に購入しています。そして、マネジメントシステムの未構築のお取引先へは、その構築を推進しています。

第三期環境行動計画の目標

取引先における環境マネジメントシステム(EMS)を推進する。

- 日本国内の製造拠点を活動の対象とし、環境マネジメントシステムが構築されていない取引先に対して環境マネジメントシステムの構築を推進する。
- 構築する環境マネジメントシステムは、ISO14001、EMAS、エコアクション21、エコステージ、地域独自の環境マネジメントシステム、等の第三者認証機関が認証したもの、又は、富士通グループ環境マネジメントシステム(略称:FJEMS)、FJEMSと同様レベルの新たに考案したFDKグループ環境マネジメントシステム、FDKが認めた取引先独自の環境マネジメントシステムとする。

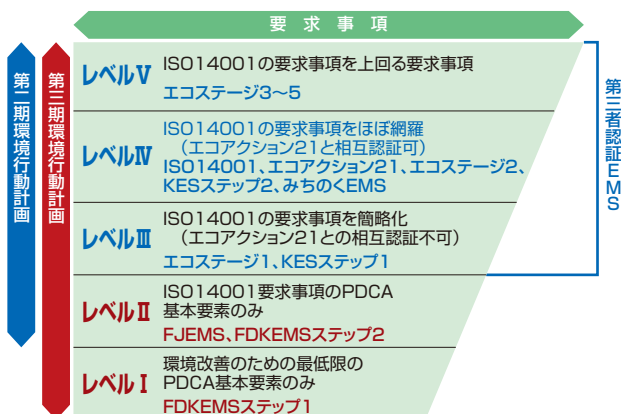
展開の考え方と進め方

FDKグループでは、第二期行動計画がスタートした2001年から調達方針として環境に配慮した企業活動をしているお取引先からの調達を優先することを宣言し、お取引先に環境マネジメントシステム(EMS)の構築をお願いしてきました。そして、第三期行動計画では、製造メーカーだけでなく商社(販社)もEMS構築要求の対象として構築の対象範囲を拡大いたしました。拡大の理由は、調達活動の中でサプライチェーン全体を通じた環境への意識向上と取り組みにより、当グループのグリーン調達レベルがさらに向上できると考えたからです。

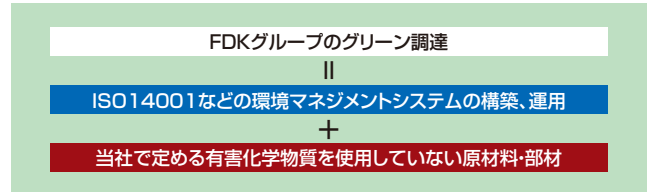
国際規格に準拠したEMS構築が困難なお取引先へは、FDKグループ独自の簡易型環境マネジメントシステム(略称、FDKEMS)を二つのレベルで用意し、構築をお願いしています。このFDKEMSは、ISO14001の基本的な要求事項についてマネジメントを行うようにしております。将来的には、この簡易型EMSを最初のステップとして第三者機関認証のEMSへレベルアップすることを要求しています。

グリーン調達のもう一つの要求である、「当社で定める含有禁止物質を含有しない原材料・部材」の調達については、製品に含有する有害物質全廃への取り組み(P25参照)の中で活動を推進しています。

EMS構築要求レベル



グリーン調達の概要



グリーン調達実績

2005年度までは、「グリーン調達説明会」を開催して、お取引先へFDKグループのグリーン調達の考え方と進め方をご説明し、ご協力いただくようお願いしてきました。2006年度は、お取引先にお集まりいただいていた「グリーン調達説明会」は開催しませんでした。未構築のお取引先には、個別に構築の必要性の説明とFDKEMSのご紹介などを通じてEMS構築のお願いと支援を行いました。

2006年度は、新たにEMSを構築したお取引先が125社増加し、この3年間で累計188社増加しました。このうちFDKEMSを構築いただいたのは累計で36社です。

事務用品のグリーン購入

第三期環境行動計画には取り上げていませんが、省エネ、リサイクル、資源の節約、有害性の排除、廃棄の容易性などを配慮した環境マークの表示された事務用品を購入するグリーン購入も推進しています。

今後の取り組み

引き続き第四期環境行動計画の中で、取引先における環境マネジメントシステム(EMS)の構築を推進していきます。

第三期環境行動計画の目標に対する結果

- 環境マネジメントシステムを構築したお取引先が188社増加した。(このうちFDKEMSの構築は36社)